

花どけい

'14/7/10 No.74



主な内容

- ☆ “通い”の様子をちょっと拝見
- ☆ 2014年度新体制と総会報告
- ☆ 各部門管理者より2014年度の抱負
- ☆ 「ヨロシク♪まるだい」オープン
- ☆ 介護のワンポイント



認定NPO法人ぐるーぷ藤

訪問介護事業	ぐるーぷ藤 ホームヘルプ
居宅介護支援事業	ぐるーぷ藤 ケアマネジメント
複合型サービス	ぐるーぷ藤 しがらきの湯
訪問看護事業	訪問看護 ぐるーぷ藤
障がい者グループホーム	藤が岡の家
障がい者相談支援事業	計画サポート ぐるーぷ藤
高齢者住宅	ぐるーぷ藤 一番館
レストラン	OHANA(オハナ)
ボランティア活動	ボランティアすみれ

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466-24-3100
FAX 0466-24-7100
E-mail:npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp
<http://www.npo-fuji.com/>

小規模多機能型居宅介護事業 ぐるーぷ藤 藤の花
〒251-0002 藤沢市大鋸3-3-27
TEL 27-1200 FAX 27-1200

通所介護事業 デイハウス菜の花
〒251-0037 藤沢市鵜沼海岸2-9-11
TEL 35-7330 FAX 35-7330

障がい者グループホーム 本藤沢の家
〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6

連絡先

☎0466(24)3100

午前9時～午後6時(年中無休)
時間外 090(7015)7062

お元氣ですか

理事長 鷲尾 公子



雨が降ると大雨になり、あちこちでの被害の映像が流れ、一転晴れると猛暑になり、いったい日本の四季はどこへ行こうとしているのでしょうか。こんな中で体調を維持していくのは本当に大変なことです。みなで声を掛けあって体調管理に努めましょう。外出する時にも必ず水分を忘れず、いつも身近に置きましよう。

いよいよ改正介護保険法が成立して、来年度から3年かけて、市町村が新しい地域支援事業の仕組み作りに取り組みることになります。これは昔からあった助け合い・支えあいの理念に基づき市民が参加し担う制度になります。

ぐるーぷ藤では、市民相互の助け合いを目的に、気楽に集える場を作る事にしました。相生町で60年にわたり地域に親しまれていた丸大酒店の後をお借りして、その名も『ヨロシク♪まるだい』に決まりました。9月オープンをめざし現在改修工事中です。ここは誰でもが利用でき、お茶のみやおしゃべりなど自由に楽しめる場で、三〇〇

円でランチを提供する計画です。また保健師などによる健康相談や、軽い体操などを行ったります。コーデイネーターを配置し、様々な相談を受けたり話し相手になったりと、主に65才以上の人たちの活躍の場となります。人と人が出会うことで閉じこもりを防止し、社会とのつながりを持ちながらお互い気遣うことで、温かい助け合いの地域を作る事が目的です。現在プロジェクトを立ち上げ運営の内容について夢を語り合ったりしています。

先日、愛知県の間支援団体「NPO法人・サポートちた」の招きを受け、知多半島の五カ所のNPO団体を訪問する機会を頂きました。どこも地域に根付いていて、それぞれ特色のある建物や活動を見学させて頂き意見交換を行いました。小さな町にある古民家を改造したデイサービスでは、落ち着いた雰囲気でもっとその場に留まりたい気持ちになり、毎日楽しみに通われているご利用者の姿が目につかびました。市民が心を込め手作りで行う私たちの活動の原点を感じ、たいへん勉強になりました。そのノウハウのいくつかは二番館に取り入れたいと思います。

理事長の外部活動 4月～6月

- 4/21 認定NPO法人市民福祉団体全国協議会常務理事会
- 4/24,5/18 藤沢市市民活動推進委員会
- 4/25,5/22,6/9,6/24 民間介護事業推進委員会
- 4/27 コンフォール藤沢自治会総会
- 4/10,5/8,6/12 藤沢市個人情報保護制度運営審議会
- 5/9 介護保険改正後の展望と市民事業運営(主催:SGセナ)講師
- 5/15 慶応義塾大学SFC「ソーシャルイノベーション」講師
- 5/19 介護プロフェッショナルキャリア段位制度イバル認定委員会
- 5/20 江戸川人生大学講師
- 5/24 認定NPO法人「はせさんず」座談会
- 5/28,29 「サポートちた総会」講演・NPOツアー(愛知)
- 5/31~6/1 「新しい地域支援のあり方を考えるフォーラム」(大分)
- 6/7 市民協総会・厚生労働省老健局長 原勝則氏講演
- 6/14 クローパーククリニック25周年記念式典
- 6/20 日本在宅介護協会総会
- 6/23 厚生労働省懇談会
- 6/24 IHOE「第30回社会事業家100人公開インタビュー」講師
- 6/28 ゆうちよセミナー講師
- 6/30 特定非営利法人「ナルク」講師

今年も5月末に、通算22回目の総会を無事に終える事ができ、新しい役員体制でスタートをきりました。14年間に亘り理事を務めて下さった富田信美さんに代わり、事務長の笹原美恵子さんにバトンタッチとなりました。新しい役員を迎え、地域支えあいセンター『ヨロシク♪まるだい』の開設や二番館建設と重要な課題に向かい議論を深めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



通いの様子をちょっと拝見

今年も庭に梅の実がなりました。昨年より数は少ないですが、大粒です。今年も夏バテをのりきる梅ジュースを作りました。

通所介護 デイハウス 菜の花

参考 ~梅ジュースの作り方~
青梅と同じ分量の砂糖を用意。
青梅はきれいに洗ってヘタを取ってから冷凍。きれいに消毒したビンに冷凍した梅と砂糖を交互に入れて冷暗所で保存。時々ゆすってあげて、1ヶ月ほどで完成!



梅の実の甘い香りがするわ



ここにもたくさん出来てるわ



出来上がりが楽しみねえ。水割り、炭酸割り、豆乳割り、いろいろ楽しみましょ♪

お出かけで季節の花々を見に行っています。

小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花

藤の花にて二胡のコンサートを開催！観客43名！地域の方もお招きしました。奏者：長谷川由貴江様



私たちの美しさはきれいな花にも負けないわよね!



どんぐり園とこどもの日を祝いました。手遊び歌を一緒に歌ったり、新聞紙で兜を作ったり、皆さん童心に帰った一日でした。

複合型サービス ぐるーぷ藤 しがらきの湯

手遊び歌は運動にもなるわねえ

みんな上手に出来ました!



かぶと作るの、あばちゃんも手伝ってあげようか?



音楽ボランティアの方が毎月来られ、それぞれが楽器を使ったり、歌ったり楽しんでいます。先生がクラシックから歌謡曲まで皆さんの好みに合わせてピアノを演奏していただきます。



2014年度「ぐるーぷ藤」新体制と総会報告

いつの場合も藤の原点である本来事業を見失うことなく、利用者との助け合い、メンバー同士の助け合いと共助による街づくりを目ざし、さらに藤沢を福祉豊かな街にするべく私たちは前進してまいります。

5月25日(日)オザワビルにて第10回(通算22回)通常総会を開催し、昨年度の事業報告、決算報告および監査報告、役員改選の3議案が全会一致で承認されました。
また、理事会で議決された今年度の事業計画および事業予算が報告されました。
永年勤続表彰では20年、15年、10年、5年勤続の計17名が表彰されました。

総会の様子

今年度、理事の交代がありました。これまで支えてくださったことに感謝し、新理事から花束の贈呈が行われました。



永年勤続表彰。今後も期待しています！
右側は、これからを担う若手の方々



総会の後は...

恒例の交流会

ぐるーぷ藤が誇る『オハナ』のお食事



グループに分かれ「漢字しりとり」



認知症予防体操 意外に難しい!!



手の動きがあ!! 間違えちゃった



地域支えあいセンター (ヨロシク♪まるだい)

常勤コーディネーター：日上ちふみ
他コーディネーター3名

運営会議

酒井清美
巻瀧静美
松岡 薫
藤井美和
吉村さえ子
鷺尾公子

理事会

理事

垣見凌子
國原 浩
黒川 栄
小林純二郎
笹原美恵子
佐藤律子
松岡 薫
吉村さえ子
鷺尾公子

監事

小野淑子
藤澤抱一

部門代表会議

酒井清美
笹原美恵子
中山 泉
野口恵見子
藤井美和
巻瀧静美
松岡 薫
村田善枝
吉村さえ子
米田由貴枝
鷺尾公子

安全衛生委員会
研修プロジェクト
二番館建設委員会
花どけい編集委員会
交流会企画委員会
防災委員会
地域支えあいセンター開設委員会

9月開設

訪問介護 (ぐるーぷ藤ホームヘルプ)

・本来事業
・介護保険事業
・障がい者総合支援事業

管理者：米田由貴枝
サービス提供責任者：松本しのぶ
菊池真理
日上ちふみ(8月迄)
(8月より)石井恵美子・藤林布美江

通所介護 (デイハウス菜の花)

管理者：野口恵見子

居宅介護支援 (ぐるーぷ藤ケアマネジメント)

管理者兼ケアマネジャー：村田善枝
ケアマネジャー：笹原美恵子・松岡薫
早瀬麻里子・横井早苗
岩田美和子・橋本和枝

小規模多機能型居宅介護 (ぐるーぷ藤 藤の花)

管理者：藤井美和
主任：佐藤恵美
計画作成担当：紀野まり子

複合型サービス (ぐるーぷ藤しがらきの湯)

管理者：酒井清美
主任：境野由記子
計画作成担当：早瀬麻里子・岩田美和子

訪問看護 (訪問看護ぐるーぷ藤)

管理者：巻瀧静美
看護師：伊藤順子・池上涼子
杉田啓子・富士縄千晶

障がい者グループホーム (藤が岡の家・本藤沢の家)

管理者兼サービス管理責任者：松岡 薫

障がい者相談支援事業 (計画サポートぐるーぷ藤)

管理者：米田由貴枝
相談支援専門員：松岡 薫・松本しのぶ

高齢者住宅 (ぐるーぷ藤一番館)

ホーム長：巻瀧静美
副ホーム長：佐藤律子
主任：永石明美・米内直子

厨房・レストラン (OHANAオハナ)

責任者：中山泉
管理栄養士：山下亮子

事務局

事務局長：吉村さえ子
事務長：笹原美恵子
経理主任：富田信美

来賓の皆様からお言葉をいただきました

藤沢市長
鈴木恒夫氏



みんなで地域を支えるのが大切。「ぐるーぷ藤」が全国で一番に新しい試みをするのを嬉しく思う。

市民福祉団体全国協議会
専務理事 田中尚輝氏



来年の介護保険改正で、市民が市民を助ける仕組みになる。全国のNPOの先頭を走る「ぐるーぷ藤」には頑張ってほしい。

コンフォール藤沢自治会会長
大森規男氏



コンフォール自治会は、65歳以上が50%を超える団地。地域支えあいに期待している。

衆議院議員
阿部知子氏 祝電

例年藤の季節に行われる総会を楽しみにしています。地域の暮らしや介護をしっかり支えてくださいますよう、ご活躍とご発展を祈ります。

各部門管理者より

2014年度の抱負



訪問介護 ぐるーぶ藤ホームヘルプ

米田由貴枝

子育て支援の赤ちゃん、通学支援の児童、精神疾患をお持ちの大人の方、独居で頑張っている高年齢の方、そしてそのご家族等ホームヘルプのご利用者にはいろいろな方がいらっしゃいます。その全ての方が笑顔で日々生活していただけるように在宅支援で頑張りたいと思います。もちろんヘルパーさんの笑顔も…

居宅介護支援 ぐるーぶ藤ケアマネジメント

村田 善枝

昨年管理者が交代し、今年度から新人も加入します。ご利用者の「住み慣れた家で安心して暮らしたい」という思いを大切に、自立支援を目標にしたケアプランを心掛けます。



小規模多機能型居宅介護 ぐるーぶ藤 藤の花

藤井 美和

ご利用の皆様には「自分を活かす!」「身体を動かす!」「美味しく食べる!」そして「心のトキメキ」を全身で感じていただけるようにスタッフ一同まいります。そして今年も地域とのつながりを大切に、地元の一員としてもっと交流を深めていきたいと思ひます。

通所介護 デイハウス菜の花

野口恵見子

菜の花はゲスト8人に対して3~4人のスタッフでデイサービスをしています。ご近所の方からも『いつも皆さんの笑い声や歌声が聞こえて、元気で楽しそうですね』とお褒め?の言葉を頂いております。今年もゲストの皆様【元気力】を提供できるようにチームワーク良く頑張ります!

訪問看護 訪問看護ぐるーぶ藤

巻瀧 静美

5人の看護師が訪問看護のみならず、一番館を拠点として飛び回っています。多様な働き方が求められる中、内外の研修に参加して「天使の羽」も丈夫になってきました。予防・リハビリからターミナルケアまで、幅広くナースの心と技術をしっかりと届けていきます。

複合型サービス ぐるーぶ藤しがらきの湯

酒井 清美

複合型サービスは、看護師の対応が必要な医療依存度の高い方が利用されています。看護師、介護士共に様々な場面で、観察力や判断力、技術力が必要になっています。今年度も個々の力をつける研修を重ねていきます。皆様が笑顔いっぱいの日常生活を送ることが出来、心穏やかに過ごせるように寄り添っていきなさいと思ひます。

障がい者グループホーム 藤が岡の家・本藤沢の家

松岡 薫

藤が岡の家は施設の中で安心を提供する住まい、本藤沢の家は地域のアパートでお互いの助け合いと自立への住まいです。それぞれの住まいの特徴を生かしてメンバーそれぞれの暮らしを支え、スタッフがいつも一緒に寄り添っていきます。昨年からは始まった手芸サークルけいと玉、園芸サークル、料理サークルと様々な活動を行っています。

障がい者相談支援 計画サポートぐるーぶ藤

米田由貴枝

障がいがあっても地域で暮らしたい方たちの生活を総合的に支援する、新しい相談支援サービスです。障害福祉サービスだけでなく、様々な社会資源をつなげて障がいのある方が希望をかなえられるよう、人生を構築するお手伝いが出来たらと考えています。主に精神保健福祉手帳をお持ちの方のお手伝いをします。

厨房・レストラン「オハナ」

中山 泉

【厨房】
ご利用者に喜んで頂けるメニュー作りを心掛けて、安全で美味しい料理を常に提供できるように、頑張っています。

【オハナ】
「ぐるーぶ藤」らしい地域に必要とされるレストランを目指していきます。

高齢者住宅 ぐるーぶ藤一番館

巻瀧 静美

99歳、98歳と、90代が先頭に立ち、娘や息子のような70代が後に控える一番館。フロアでの編み物・裁縫・読書や季節の花を探して散歩など、今出来ることを大切に日々元気に過ごしていただいています。個々を尊重し、ご家族との対話を通してその方らしくをモットーに、今年も皆様の笑顔をおもてなし♪



高齢者も、子どもたちも、子育て中のママも、障害のある方も...
誰でもご利用いただける『地域のお茶の間』センターがオープンします！

藤沢市地域支えあいセンター

現在開店
準備中!!

10月
OPEN

ヨロシク♪まるだい

地域のお茶の間？どんなところなの？

様々な世代が集い、交流できる場です。

★お食事提供

まるだい食堂
ランチ 300円

★映画鑑賞

大型スクリーンで
なつかしの映画会

★多世代交流

講談・民謡・学習会・
麻雀・ヨガ etc

みんなが集う場所の提供だけではありません。こんなことも。

★福祉の相談窓口(保健師、介護福祉士)

★子どものアレルギー相談窓口 (NPO法人 ALサインプロジェクト)

★認知症相談など

【活動内容】

大人はもちろん子供同士でも食物アレルギーを理解し支え合えるようなツール作りと普及。
食物アレルギーでお困りの方を専門医に繋げる。

オープニングイベント講演会
10月6日(火)14時~16時

【講師】

宇多川久美子 様

一般社団法人国際感食協会代表理事
有限会社ユアケー代表取締役
ハッピーウォーク主宰
薬を使わない薬剤師として活躍中！

【内容】

『感食・快歩で
元気に！健康に！』



営業日時 月曜日～金曜日 10時～16時
住所 藤沢市藤沢1049



感謝

地域支えあいセンターオープンにあたり、地元で60年続いている「丸大酒店」様のご厚意で、元店舗の場所をお借りすることができました。
地域の皆様に親しまれている「丸大酒店」様同様、支えあいセンターも親しんでいただけるよう、「まるだい」の名前を引き続き使わせていただきます。

ぐるーぷ藤を支える新しい仲間が増えました！

・新入会員紹介・

2013年4月から2013年5月に入会された3名の方々です。

大塩 好美

ご利用者の方々にいつも笑顔を頂いています。子どもの体調が悪いときにスタッフの皆さんが親身になって心配してくださり、支えて頂いています。素敵な所で働くことができ本当に感謝しています。

住田 規子

皆様の指導、温かい言葉に感謝しています。藤で働かせていただき、毎日が充実しています。ありがとうございます。

今井 百合子

ご利用者を第一に考える「藤」でのお仕事が私は大好きです！もっともっと力をつけ、自信を持って動けるように頑張りたいと思います。

□ 被災地支援

4月12・13日

参加者：安西恵子・笠原ミノル

最初の訪問地福島県花見山では、前回の参加者が植樹した桜が咲き、「ぐるーぷ藤」のプレートを胸に大地に力強く根付く姿を見ました。「桜を見に福島に来てほしい。」と地元の方々が頑張っていました。

次は県境の宮城県山元町、こちらは津波が直撃した地域です。訪れた「ささえ愛山元」のスタッフは家族を失った場所を見たくないという気持ちをおさえ、案内してくださいました。海から2km圏内は全く何も無い平地、高い塀に遮られ海すら見えません。胸が痛む光景です。「来てくれてありがとう！」の言葉が心に残りました。

皆さんもぜひ被災地を訪れて下さい。



『ささえ愛山元』のスタッフと



新たな命が芽吹きました



デイの様子も見学させていただきました

編集後記

世の中不穏な動きがありとても心配です。憲法を一政権の解釈により変更することが許されるのでしょうか。子どもや孫が戦場に赴くことにならないよう祈ります。

(上原美・井出・岩澤・小野淑・戸田・橋本雅)

□ ヘルパー研修 「腰痛予防体操」

5月10日

講師：水村澄江様

内部ヘルパーを対象に、太極拳講師の水村さんをお招きして腰痛予防体操を学びました。

ケア中はもちろん、日常生活の中でも酷使している腰回りをストレッチ。ゆっくり身体を動かしながらの腹式呼吸でじんわり汗をかき、身体がリフレッシュするのを体感しました。

□ 「まちづくり対策費」について

「ぐるーぷ藤」では毎年「まちづくり対策費」として地域の団体や行事に寄付・協賛しています。今年度もより良いまちづくりのために少しでも役立つことを願っています。

2014年度 寄付対象団体

- ・ボランティアすみれ
- ・幼児教室 どんぐり園
- ・藤沢市せっけん推進協議会
- ・NPO法人 みらい南三陸
- ・NPO法人 ALサインプロジェクト
- ・朝日ねんどの会
- ・けいと玉
- ・コンフォール藤沢 夏祭り協賛

● 介護のワンポイント ●

一番館ホーム長兼看護師 巻洲静美

今回のテーマ 脱水

人間の身体は半分以上が水分でできています。身体から水分が不足していくことを「脱水」と言います。

〈原因〉

①発熱②発汗③嘔吐・下痢④食欲・飲水量の低下など

〈なぜ高齢者は脱水になりやすいの？〉

- ①歳をとると身体の水分量が少なくなる
- ②のどの渇きを感じなくなる
- ③食事量の低下
- ④トイレを気にして水分を控える
- ⑤腎臓機能の低下で水分が失われやすい

〈症状〉

- ・のどの渇き・舌の乾燥・体温上昇・皮膚の弾力の消失
- ・頭痛・めまい・動悸など

〈予防〉

- ・食事や水分をきちんと摂る
- ・室温、衣服の調整…エアコン利用
- ・入浴前後の水分摂取
- ・OS-1(経口補水液)などの活用
- ・嘔吐、下痢の強い時は受診

部屋の中でも脱水・熱中症になります。気を付けましょう！

